



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113 〒496-0036
代表TEL：(0567)26-3921
FAX：(0567)26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>



それって… / ナイス・デイ

ナイス・デイの玄関で、賑やかな声を張り上げ、ゲームを楽しんでいます。カーリングというゲームらしいのですが、そんなゲームの道具あったっけ???で、何をどう工夫して使っているかと思いきや、「それって、杖!？」そう、自分の杖を逆さに持って、紙を丸めたボールを気持ちよさそうに打っています。楽しそうじゃん

全体行事/S・O・S

昨年のお盆期間にもひと賑わいしましたが、今年も利用者さんやご家族、また、地域の方々に参加していただけるような全体行事を開催します。期間は8月14日(木)～17日(土)の4日間。フラダンス等、色々な催し物や介護相談会など、詳細は来月の通信でお知らせします。お盆休みのお出かけ先としていかがでしょうか。お楽しみに!



通院介助/つしま紹介所

先月、短時間利用で申し込みの多いのは「通院介助」と掲載しましたが、その捉え方で最も困ってしまうのが、「家政婦さんが車に乗れる人なら、家政婦さんの車を使って連れて行ってもらえる」といった思い込みです。介護保険に関しては、「ヘルパーの運転する車に乗ることが出来ない」との話題がでることがあります。道路交通法上、何らかの金銭が発生する関係の者が自分の車に利用者さんを乗せることが違法行為(白タク)と見なされるのです。通院や外出に同行する場合、「家政婦さんを頼んでもタクシーを頼まなくちゃいけないんだったら損!」ではなく、ヘルパーでも家政婦でも外出の場合はタクシーや公共交通機関を利用するのが当たり前のことなのです。

3つの機能 / ナイス・ホーム



小規模多機能の3つの機能 通い 訪問 泊まり。問い合わせの際、この3つの機能の利用方法は想定が付かないと言われる方も見えます。
【例:1】 通いと訪問の組み合わせ。
デイサービスを利用したいけど、その準備等に困っていませんか?小規模多機能では通いの時、必要に応じてご自宅に上がり、出かける準備等をしてから一緒に出かけることが出来るのです。また、通いの時間延長や時間変更が必要な場合にも定額負担の範囲で臨機応変に対応できるようになっています。
【例:2】 通いと泊まりの組み合わせ。
通い+泊まりを組み合わせると、数日～(事情によっては)数ヶ月の間、ショートステイ同様の利用が可能です。しかも、慣れた場所で顔なじみのスタッフの対応。

今回は有効期間について。
健康保険証の場合、有効期間は加入している人みな同じです。あまり意識しないまま新しい保険証が手元に届く人が多いと思います。

では、介護保険証の場合、要介護度の認定有効期間が6ヶ月、12ヶ月、24ヶ月...とその人によってそれぞれ違うことをご存知でしょうか?この有効期間は、「その認定が初めて」や「介護状態の変化がありそうか」などで決められます。

初めて要介護度の認定を受ける場合・・・認定期間は原則6ヶ月。これは、要介護・要支援状態の継続期間が6ヶ月と定義されていることに基づいています。状態の変動が見込まれ、介護認定審査会の意見に基づき市町村が認める場合は、3～5ヶ月に短縮することも出来ます。

更新認定の場合・・・有効期間は原則12ヶ月。ただし、要介護者は3～24ヶ月の範囲で短縮や延長が出来ます。病状などにより、短期間で状態の変化がありそうな人は認定期間が短縮、状態の変化があまりなさそうな人は延長の傾向があります。

要支援者の場合は3～12ヶ月の範囲での短縮のみです。

認定期間が終了してしまうと、その認定の効力はなくなるため、有効期間満了の60日前から満了日までの間に更新手続きを行う必要があります。次の認定期間はその前の認定期間満了日の翌日から有効になります。手続きは、ケアマネさんに代行をお願いすることが出来ますよ。

介護保険+請負/ナイス・ケア

介護保険(介護・予防介護)を利用して訪問介護を利用される方の中に、徐々にですが、請負(在宅ケア)サービスを併用する傾向が増えてきています。介護保険制度の中でも、訪問介護のサービス内容に制限が課せられ、その基準が厳しく細くなればなるほど、利用者は内容を制限して利用するため不満が募り、事業所側としても「なぜ、ここまでしか受け入れられないのか」と憤慨します。一度訪問したら次の訪問までには何時間か空けなきゃいけないし・・・。「多少の費用はかかっても、あまり制限の無い状態でヘルパーを使いたい。」そういった声が聞こえてきます。

何してるの～? / 社内託児



何事にも興味深々な子供たちは、利用者さんが自分の荷物を広げてみると「何やってるのぉ」「それ頂戴～」など矢継ぎ早に喋り掛けて利用者さんを困らせます(?)
それでも、「やっぱり小さい子はかわいいねえ」とちゃんと相手をしてくれるので嬉しい限り。悪ふざけしすぎていると、「うるさい、静かにせんか!」と怒られることもあるけどね・・・そりゃ、怒って当たり前!

踊りの慰問/デイ&ホーム



日本舞踊から現代舞踊(?)まで、いろいろな踊りを景気良く披露してくれました!
最後はフロアの大きな机を取っ払って、みんなで輪になって踊りました。最初は恥ずかしがっていたスタッフや利用者さんも手取り足取り教えてもらいながら一緒に踊り、とっても楽しそうな笑顔になりましたよ。

～ / 愛宕の家

みんなが部屋に戻ってからが私の時間・・・。大好きな音楽が流れるテレビを観ながら鼻歌を歌い穏やか～な精神状態に入ります。その時々で様子は違うけれど、このひと時がとっても大事!!機嫌の良い時を見計らって「もう寝る時間だよ～ん」と声を掛けます。



戸は開けとくの～? / 愛宕の家

最近、夜も気温の高い日がありますが、体を芯から冷やす冷房は好みません。夕食も終わり、入居者さんは順番に各部屋に戻って寝る準備をします。スタッフが「お休み～」と声をかけて部屋を出ようとすると、「そこ開けといてくれやあ～」と声が飛んできます。「どれくらい?」「もう少し閉めるの?」等お気に召すまで微調整。これが毎晩のご挨拶



編集後記

介護職として仕事をしている私。何時からか、「介護保険当初から介護に携わっていた」という変なプライドから、介護に対する不安や悩みを口に出せない自分になっていると気が付きました。ある日、スタッフや利用者さんとの何気ない会話から家族介護の話になりました。「大変だよねえ。でも皆がゆく道だからね」という言葉を聞いたとき、それは介護する側・される側ではなく、人と人・・・として大切なことを教わる場になっていました。老いることは当たり前、介護のプロとして見られてしまっても不安や悩みを持っていて当たり前。そう思ったら、ちょっと肩の力が抜けたような気がします。(M)